

平成30年度「校庭芝生化地域連携事業」実施報告

区市町村名 東大和市

学校名 東大和市立第九小学校

1 事業目的 協議会名 東大和市立第九小学校校庭芝生化推進協議会

- 地域ぐるみの、学校応援体制づくりを推進し、校庭芝生の維持管理及び活用を図ることで、子供にとって安全に思いっきり活動できる教育環境の充実を目指す。

2 主な取組と成果

1 主な取組

- 地域ぐるみで、校庭芝生広場を600㎡から800㎡に拡張活動
- 子供と地域の大人とのふれあいの場の保障（放課後子ども教室の居場所づくり）
- 地域行事との連携（夏祭り夕涼み会、もちつき大会）
- 芝生の維持管理講習（ポット苗植え、芝刈り、施肥 エアレーション他）

2 成果

- みんなの思いが形になり、校庭芝生化による教育環境づくりの見える化になる。
- 思いっきり活動できる芝生の遊び場で、運動感覚づくりに寄与する。
- 校庭芝生化のメリット（暑さ対策、遊び場としての安全性）の理解促進につながる。
- 地域行事への参加で、地域コミュニティの高まりになる。

3 具体内容

1 定例活動

- Qカフェ(学校運得協議会)  
年間7回(5月、7月、8月、9月、12月、1月、2月) 1会議12名 年間計画 活動内容、役割分担など
- Qプロ(地域保護者学校協働本部)  
年間10回(5月～12月) 水やり、草むしり、芝刈り、施肥、芝生養生シートカバーかけなど

2 芝生維持管理講習 年間2回

- 1回目(6月) エアレーション、ポット苗植え講習
- 2回目(10月) エアレーション、種まき講習

3 校庭芝生化の活動

- IMO-ZOUオリパラ講座「みんなで校庭芝生広場600㎡から800㎡に広げよう」
- クラブ活動とコラボした放課後子供教室の活動「ゲートボール体験活動」
- 運動会の暑さ対策「酷暑の運動会を想定した暑さ対策で、児童席を芝生席に変更」
- 運動会の立ち見席及び親子昼食の場として、校庭芝生広場を活用



4 今後について

- 地域コーディネーターの育成
  - ・地域や保護者で構成する学校応援ボランティアの安定した体制づくり
- 校庭芝生化による体力向上
  - ・芝生広場の遊び場を生かした、体育的活動の日常化
- 子供と地域の大人とのふれあいの場の活用・充実
  - ・放課後子供教室による居場所づくり
- 校庭芝生の安定した維持管理体制
  - ・芝生維持管理講習会による技術指導の充実